

## パブロ・ピカソ

スペインのマラガで生まれ、主にフランスで活躍した 20 世紀を代表する芸術家。美術教師の父をもち、幼い頃から絵の才能を発揮した。旺盛な創作意欲で数多くの作品を残し、目まぐるしく表現スタイルを革新していったことで知られている。貧しい人々の生活を青い色調で描いた「青の時代」、叙情的で明るい色調で描いた「バラ色の時代」、ジョルジュ・ブラックらとともに創始した「キュビズム」では有名な「アヴィニヨンの娘たち」を描いた。その後、一時ギリシャ、ローマ時代の古典的な写実に戻った「新古典主義の時代」を経て、シュルレアリスムの影響を受け、特異なデフォルメによる彫塑的なオブジェ作品などを制作した。以後、さまざまな表現方法を取り入れて自由な造形をつくり出していった。絵画だけでなく、彫刻、版画、陶芸、舞台美術などでも活躍した。